

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日:令和 4年 2月 8日

公表:令和 4年 2月 23日

事業所名 チャイルドハート東海とよた

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	0	法令を遵守したスペースを確保しつつ、空間を最大限活用しております。	
	2 職員の配置数は適切である	7	1	法令で必要とされている職員数を配置しております。専門性向上のため児童指導員、保育士、公認心理士を配置しております。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	1	段差などを通るときには事前に声かけを行っております。また、介助が必要な児童には必ずスタッフがサポートし、怪我が無いよう配慮しております。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	3	支援前にはミーティングを行い、業務改善やその日の目標などについての情報共有を全ての職員に伝達できる機会を設けております。支援終了後には日報にて目標に対しての振り返りなどを行っております。	計画と目標を見える化し、スムーズな業務遂行と振り返りができる体制を整えて参ります。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0		保護者様向けの評価表によるアンケートを活用し、業務改善に繋げて参ります。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	1		評価表をHPへ公開した際に、URLの共有を行い簡単に閲覧ができるよう改善して参ります。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	4		外部の第三者評価は行ってない為、検討していこうと思います。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	0	毎月本部の研修へ参加しております。外部での研修も積極的に参加させて頂いております。	社内で行う研修の計画を立て、定期的に行っていきけるよう努めて参ります。外部での研修に広く職員が参加できるよう環境整備を行っていこうと思います。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	計画期間ごとにアセスメントを取った上で計画書を作成しております。また、個別支援計画書の更新時だけでなく、送迎時やHUGにて情報共有を図っております。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0	統一したアセスメントシートの様式を使用しております。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	7	1	職員会議で話し合い個別課題を立案しています。研修で勉強したことなど職員間で共有し支援に繋げております。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0	お子さまの主体性や特性・興味関心に合わせて成長・発達を促すような支援を行っております。	レクリエーションや事業所内の活動の中でプログラムが固定化しないように、計画書を基にしてお子様一人一人の様々な角度から支援をしていく事を目標としています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	0	ある程度のスケジュールは決まっておりますが、支援の内容はミーティングなどで随時話し合っております。その日の利用者様に適した支援を実施しています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	アセスメントを元に優先順位をつけて長期目標・短期目標を設定した個別支援計画を策定しています。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0	支援前ミーティング時に各自の役割や、支援内容の確認、目標、当日の送迎確認などを行っています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	1	HUGの職員共有欄を使用し、重要な情報は全スタッフで共有できるように工夫しております。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0	毎日支援記録をとり、日々の支援の見直しやより良い支援の改善に努めております。	
18 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8	0	定期的なモニタリングの他に、HUGやラインを活用したり、送迎時に保護者様の悩みや家庭での様子を伺ったりする事で計画見直しの必要性があった際迅速に対応できるよう心がけております。		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	8	0	ガイドラインをいつでも閲覧できる環境に置き、職員が常時確認できる体制を整えています。	非常勤職員にも周知を徹底していけるよう努めて参ります。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	0		現在コロナ禍のため、会議の実施は難しいが、今後は決まった職員だけでなく全員が参加出来るようにしていきたいと考えております。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8	0	各学校の先生方と送迎時に、学校・事業所での様子を話し合い、相互理解を深めています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	7	1		現在は受け入れておりませんが、今後検討していく必要があると考えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	3		保護者様を通じて情報提供をお願いしていますが、今後はより一層、相互理解を深めていきたいと思っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7	1		現在、該当者はいませんが今後該当者が存在した時には、保護者様の許可を得てから情報を提供していきたいと考えております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	3	オンラインで受講できる研修へ参加しております。	今後も可能な限り色々なスタッフが参加できる環境を整備してまいります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	4	現在は感染症拡大防止のため行っていませんが、以前は児童館などへ外出し交流をしていました。	社会情勢にあわせて、交流する機会を設けていこうと考えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4	4	児童発達管理責任者が参加しています。	中止が続いていますが、開催された時には参加をしていく予定です。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0	送迎時やHUG、ラインを通して状況や課題について共通理解が持てるよう留意しています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	8	0	送迎時など、保護者様へお子さまの様子をお伝えする際に、ご家庭での対応方法などについてアドバイスをしています。	職員全員が同じような知識を習得するまでに至っていないので、今後も研修を重ねていきたいと思っております。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	0	契約時にご説明すると共に、誰でも閲覧ができるよう事業所内の所定の位置に重要書類を保管しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0	事業所内相談や家庭連携などを通して、必要な助言と支援を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	5		現在は感染症拡大防止のため開催できておりませんが、保護者様との交流の機会を作れるよう考えてまいります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	事業所内に苦情相談窓口を設置し、いただいたご意見に対して迅速かつ適切に対応しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	1	活動記録などをHUGにて公開して、内容をいつでも閲覧できるようにしています。	
	35	個人情報に十分注意している	8	0	鍵付き保管庫で保管しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0	アセスメントシートや、日々の様子からお子様にあった伝え方や言葉の選択を行えるよう意識しております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	6		現在は公園へ出かけた際に、地域の方達と挨拶を交わすことが多いですが、今後は社会情勢を踏まえたうえで開かれた事業所運営を目指していきたいと思っております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8	0	マニュアルを再整備しました。	保護者様には、対策が必要な際にマニュアルの提示を行い、安心してご利用いただけるようにしていきます。職員には、社内研修内容の1つとしてマニュアルの確認も取り入れていきたいと考えております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	半年に1度実施しています。	今後も防災体験を行えるように活動プログラムを考えてまいります。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	1	入社時のオリエンテーションの中で研修を行い、周知に努めています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	1	該当する児童はいませんが、契約時、丁寧に説明を行っております。すぐに対応ができるようマニュアルや記録の整備なども行っております。	該当する児童はませんが、社内研修内容の1つとして対応を全職員で確認できるようにしていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	1	すべてのお子様へのアレルギーの有無を確認しています。該当する児童がいた際は、医師の指示書に基づいて対応してまいります。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0	ヒヤリハット事例が起こった際は、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、情報共有を行っています。		